



奈良・人と自然の会

＜わたしたちは大和の自然を愛します＞



私たちのフィールド

～ 竜田公園 ～

勝田 緑

20年前から健康のために歩き出し、15年位前からそれに自然観察が加わりました。

私たちのフィールドをコース順にご案内します。朝、双眼鏡を持って出発です。我が家の前は公園で犬の散歩の人たちと挨拶をします。大体1番目に出会う鳥はヒヨドリです。途中、「ボブ」(犬)の頭をなで、住宅の階段を下ります。畑とマンションの間の道を抜けると竜田公園(竜田川)に着きます。竜田大橋の上流から歩き始めます。川を横切ったのはハクセキレイ。どこかでピーピーっとするどい鳴き声、岸を探します。カワセミです。毎日歩いていると、大体いるところが分かってきます。竜田大橋に来ると私たちが「ダッ君、ガーちゃん」と呼んでいる雑種のカモに出会います。もう6年ぐらい一緒に住んでいます。4月中旬から半月ぐらい2羽ともいなくなった時がありました。もう帰って来ないかと諦めていましたが、連休明けに2羽揃って泳いでいました。本当にホッとしました。

対岸の小高いところの竜田城跡は野鳥の宝庫です。イカル、ウソ、ツグミ、シロハラ・・・去年はヒレンジャクも見ました。モミジの薄暗い中を再び竜田川に下ります。竜田川にはゴム井堰(灌漑用)があります。大雨の時は空気を抜き、雨が上がると風船を膨らませて水を堰き止めます。下流は急に干上がり、浅瀬に大きなコイが取り残され暴れています。それをカラスが襲います。水が増えたり減ったりでコイたちには災難です。しかし、アオサギ、コサギ、ダイサギたちにとっては楽園となります。少し歩くと、大和川へと繋がります。そこは**ごみ**が木に引っかかりすごい有様です。冬はカモたち、夏はサギ、カワウがいます。ここが散歩の折り返し点です。ここから「斑鳩の大木」(エノキ・ムクノキ)を見に行きます。イカルをよく見るので「イカルの木」と呼んでいます。そこから三室山(82m)に登ります。足を鍛える為に毎日登る様にしています。今は桜の木が山を覆い暗いですが、よく見るとシジュウカラ・エナガ・ヤマガラ・・・に出会う時もあります。以前ハシブトガラスが枯れ枝を執拗に落としてきた事がありました。子育てをしていたのでしょうか？三室山下の住宅地では道で出会う人たちが挨拶を交し合い、気持ちのいいところ

です。**水田**地帯を通り抜け、25号線を渡るとスーパーの駐車場に出ます。時には、ここでイソヒヨドリが工場の煙突でいい声で鳴いているのが聞けます。これで約2時間の散歩は終わりです。家に着くと毎日「まとめ」として、「掲示板(近くの自然)」に鳥たちの名前とコメントを書き、自宅前に掲示します。さらに「ブログ・斑鳩より日々の記録」にも写真とコメントを入れます。これが私たちの楽しい日課となっています。

日々の散歩で、少しの自然の変化に気付くようになり、また人との出会いも広がりつつあります。

6月26日(火) 晴 参加者 8名(内女性1名)

夏を思わせる暑さ。お天気続きで心配していたサツマイモ苗は95%が根付いていた。枝豆は発芽率30%、急いで補植する。耕地の廻りに柵を作って畑作りは一段落した。

今日からC地区の山の整備に取り掛かる。長期間放置されて枯れ木や枯れ竹が倒れ荒れ放題の状態。しかし、忍辱線の国有林整備の経験者のリードで、段取よく作業が進む。ウグイスやホトトギスの声を聞きながら気持ちのいい汗をかいて、2時30分作業終了。

7月7日(火) 曇り 参加者 14名(内 新規の参加者3名、女性1名)

9時集合。15人は入れる大型のタープ・テントが設置されて、今回は定例の整備活動に加え竹工作の特別研修会を実施する。

先月植えつけたサツマイモ、枝豆、カボチャ、コスモスなど、こんな荒れ畑でも自分のペースで生き生き育っていて、なんとなく感動する。トウモロコシはもう穂が出ていて、次回あたりには収穫出来るかも、と手回しよく防鳥ネットを張りめぐらせる。

参加者が14人もいれば整備作業はぐんと捗る。周りの景色がどんどん変わっていくのが目に見えて、メンバーはそれなりに手応えを感じたり、自信が湧いたりしている。

昼食後は、樋口さんの指導でセミタローの制作研修会となる。童心に返って夢中で作れば、廻りの本物に負けない位よく鳴いてくれる。ここには材料はふんだんにあり、自然の雰囲気の中で作る工作もまたいいものだ。腕に覚えのある方もない方も、遠慮せず参加して、教えたり教わったりを楽しみたいものですね。 3時作業終了

追記：スモモ(ハランキョウ)が色づいてきました。気の早い人が4~5個採ったが酸っぱい。でも、このまま持ち帰って4~5日置けば自然に熟して美味しくいただけます。6月に収穫した青梅で作ったジュースは、皆さんに大好評でした。希望者には来年用にレシピを教えますよ。(古川祐司 記)



社会貢献事業『なら森を育てる県民の集い』報告

小嶺 敏勝

なら森を育てる県民の集いが、大和郡山市の矢田山遊びの森で主催 奈良県、(財)奈良県緑化推進協会により開催された。

平成19年7月21日 午前10時~午後2時

森林や環境に関心を寄せる各種15団体が楽しい、ふれあいイベントを用意した。当会は、音の出るセミと木工、竹のセミ作りで参加した。

当日は小雨模様で蒸暑いにもかかわらず、夏休み初日の子供達、親子ずれが沢山訪れた。我々のブースは開店と同時に順番待ちの列が出来全員汗だくで休み無く対応、準備した材料が1時半に無くなり残念がる子供に折り紙でのセミの折り方を教えた。参加スタッフの皆様、お疲れ様でした。

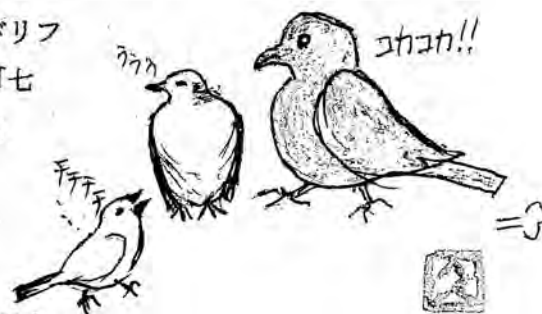
参加者：本郷、岩田利、阿部、小嶺



嬢嬢(カアカア)と呼びわたる カラス

小田 久美子

「カラス何故鳴くの、カラスの勝手でしょ」ドリフが流行らせた替え歌がありました。元歌は童謡「七つの子」♪カラスは山に・・かわいかわいと啼くんだよ・・♪で、子供が可愛いと啼くのだという解釈が通説ですが、カラスが「カアカ」「カァガァ」と鳴くのは現代人の標準的な認識。昔の人たちはどう聞いていたのでしょうか？ 地方



にはそれぞれ違う啼き方のカラスがいたようです。福井では「カエー」愛媛では「カカカ」「カカカカ」兵庫や広島では「カカカカ」と啼くと『日本俗信事典』に記されているのだそうです。

【鴉(トビノ類)とカラスが親子】という江戸時代の笑い話があります。庭に鳥と鴉と堂鳩(トバト)がやって来たのを見ていると、鴉が鳥に向って『父父(チチチ)』というと鳥は嬉しそうに『子か子か(コカコカ)』と呼ぶ。堂鳩は間に立って『ううう』と証拠立てをしていたというのです。このカラスは「コカコカ」と啼いています。それぞれの鳴き声を写したお話です。同じような聞きなしで狂言の「竹生島詣」にカラスとスズメが親子で出てきます。

横柄に 人の妻戸を あげがらす かかあかかあ と 呼びわたるかな
(人の家の妻戸は遠慮っぽくトントンたたいて開けてもらうものだ。カラスときたら威張って妻戸を開け、おまけにわしの女房なのに『嬢嬢(カアカア)』なんぞと大声で呼んで渡る)という狂歌が残っていて、これは「カアカア」と聞きなししています。他に「アカアカ」というのもあり、これらはほとんどがハシブトガラスの明るい声、図々しく人を馬鹿にしたような生意気なところもあるけれど、どこか憎めない鳥として日本人にずっと親近感を持たれて来た鳥なのだということがわかります。

自然俳句欄

霖霖と降り轟轟と木曾出水

川井 秀夫

某日。木曾路を駆けてきました。生憎 雨・雨・雨、御嶽も霧の中。
木曾川の激しい流れ、大自然の脅威を改めて感じました。



★7月6日午後7時過ぎ近くの畑(榎原)で仕事中突然ヒグラシが「カナカナカナ……」と鳴き出した去年より4日早かったです。9日御所の畑で目の前から突然3羽のキジのメスが飛び出てびっくりしましたが親子だったのかな？と思ってます。期待してそろりそろりと畑に入る時はいなくてなんとも思わないでどんどん行く時って不思議と オスのキジが飛び出してきたり……その逃げる時の様子がまた面白い。ケンと鳴いて飛び出る時や 姿がこっちにはみえているのに背を低くして こそこそと(本人は必死で)歩いて逃げる時など……楽しい時間です。

(齋藤和子)

★私の朝の散歩コースは高雄川から飛鳥ゴルフ場を抜けて阪奈道路へ抜ける道です。私の自宅は城が丘という住宅地です。130軒ほどの団地のはずれにお地藏さんがいます。狐たちはお地藏さんの辺りや、そこから1キロほどのゴルフ場の芝生の上で遊んでいます。6匹見た方は朝5時ごろ私は毎朝5時半ごろ歩きます。その時に会います。この間は犬の後をついて来ていました。カラスに追いかけていたのを見た人もいます。その近くに大きな池があり今年は白鳥(ゴルフ場の飼い鳥)が5羽孵りました。現在は1羽になりました。犯人はカラス？狐？散歩仲間で意見が分かります。自宅の向かいの山も春には山藤、三つ葉つつじなどが借景できれいでしたのに5月から開発され茶色の土の丘になり、寂しいです。何時までこの自然が残るのか心配です。5、6年前まではゴルフ場にはうさぎ、りすもいたのに今は見ません。

(合田妙子)



【奈良忍辱山森林整備作業】

(場 所) 奈良市忍辱町 国有林 東海自然歩道沿いの二次林です。

(忍辱山円成寺駐車場)より徒歩10分

(集合場所) 国道369号線 忍辱山円成寺駐車場

(奈良交通バス停 円成寺口と忍辱山円成寺の間)

(日 時) 8月: 2日(木)、29日(水)

9月: 13日(木)、23日(日)

【集合時間Am9:00、終了予定Pm1:30ころ…夏場 早く始めます】

(天 候) NHK天気予報 (前日PM7時前)60%以上中止します。

(交 通) 奈良交通バス 近鉄奈良駅前バス乗り場④番 8:18 柳生・月ヶ瀬温泉行き

(持ち物) 作業のできる服装、昼食、飲み物、手袋、

ヘルメット、のこぎり、防護メガネなどの用具は、準備していますが、
お手持ちのものあれば持参ください。

ご参加お待ちしております!!

(連絡先) 弓場厚次

明石嘉一郎

阿部和生

作業報告…4月より7月の間の作業実施日は、6月6日の一日でした。予定作業はかなり遅れています。夏の暑いときですがこれからの好天を祈っています。

現況報告…忍辱山国有林 第3期の現地は、東海自然歩道沿いの二次林、雑木林の手入れです。立ち枯れたり、道路に傾いたりの危険木は、既に切り捨ててあり無造作に放置されていました。路行く人々が、景観を愛で快適なハイキングができるように、そして林床に光が届き、豊かな下草が育つように整備しています。8月は午前中の作業、昼食後解散と考えています。ご参加お待ちしております。

『ならやま里山林プロジェクト』

場所： 奈良市奈良坂町・佐紀町の県有林（JR 平城山駅下車徒歩10分）

日時： 8月4日（土）、21日（火） 9時集合、 終了予定 2時30分

【雨天等による中止の場合 予備日 8月31日（金）】

集合： 現地ベースキャンプ地 マイカー7～8台の駐車可

交通： ①近鉄奈良駅 バス13乗場8：23発 高の原行：佐保台西口下車

②近鉄高の原駅 バス1番乗場8：30発 JR奈良行：佐保台西口下車
徒歩約10分

問合せ先： 古川

小嶺

<9月の予定>

2007年度 OPTIONAL 企画 自然観察会

「木津川と布目川氈穴群を巡る」

名残の夏を惜しみつつ、稔りの秋に胸膨らませ、木津の川原で虫の音色を愛でながらパーベQとビールで盛り上がりませんか。なお当コースは東海自然歩道番外編で、会員以外の方も大歓迎。また笠置駅前には温泉もありますよ。

日時：9月10日（月） 集合：JR 関西線（元大仏鉄道）大河原 9時30分

行程：大河原（トイレ有）～沈下橋～木津川左岸～布目川氈穴群（お楽しみに）～パーベ
ーQ（トイレ有）～笠置（トイレ有） 6kmほどでなだらかな下り行程。

持物：水筒、観察道具、雨具（弁当不要） 会費： 女性2,000 男性：2,500

担当：大石；

弓場；

勝田

9月例会「葛城古道と彼岸花」 ★詳細は会報第68号<9月号>でお知らせします。

—歴史の深さだけ赤く燃える曼珠紗華—

〔日程〕 9月21日（金）

〔担当〕 岩田 利秋

北 紀英

協力活動 「いこま棚田クラブ」活動ご案内

〔8月の取り組み〕

作業日…8月5日（日）、13日（月）、19日（日）、27日（月）。

集合場所…近鉄生駒駅下車（鶴橋駅より快速15分）南口側ケーブル鳥居口駅西隣
セブンイレブン前 9：00集合（現地まで車で移動約15分）

◇さつま芋畑 荒らされる！小指ほどのさつま芋の為でしょうか、猪が進入、畝を掘り起
こしぐちゃぐちゃにしました。再度植え込みましたが、柵を早急に作らねばなりません。

◇持ち物…弁当、飲み物、観察用品、軍手、長靴、（作業のできる服装でお越しください）

◇連絡先…事務局 大寺道代

平成 19 年度 7 月度幹事会議事録

日 時: 7月10日(火) 17:30 ~ 20:00

場 所: 奈良県女性センター

出席者: 14名

司 会: 林、書 記: 岩田

【報告事項】

- (1) 会員数: 90名 現金残高: 322,184円 ・全労災決算については8月幹事会で報告。
- (2) 6月度例会「森野旧薬園とカザグルマ自生地を訪ねる」6月7日、参加者27名
7月度例会「海住山寺と古の都、恭仁京を訪ねて」7月2日、(中止)
- (3) 奈良・忍辱山森林整備作業 6/6 現地打合せ。6/24 中止。
- (4) ならやま里山林プロジェクト
 - ・ 6/12 (13人) サツマイモの植え付け。 ・6/26 (8人) 竹林の整備、芋、大豆の補植、柵の設置。
 - ・ 7/7 (14人) 草取り、木工工作の準備、コスモス種蒔き。 ・今後、観察路の整備のとりくみ
- (5) いこま棚田クラブ
 - ・ 定例活動4回、ステンレス2号窯完成。野菜が多く収穫できた。・6/12 八尾青少年会館 24名参加。

【討議事項】

- (1) 県 環境フォーラム 出展準備について ・10/27(土)開催。詳細は後日報告
- (2) オプションプランの実施計画
 - ①東海自然歩道 大河原～笠置 9月10日(月)、担当・大石(勝田、弓場)
・バーベキュー等の事前準備のため会報で参加予定人員を掌握する。
 - ②世界遺産・熊野古道を訪ねる、一泊研修会 11月19日(月)～11月20日(火)、川湯温泉(泊)
・中辺路コース、先着30名限定。奈良交通に依頼する。 担当・弓場(古川、大石)
- (3) 9月～11月行事予定の確認
 - (9月) 葛城古道と彼岸花 9月21日(金)、担当・岩田(北)
 - (10月) 近っ飛鳥と叡福寺を訪ねる 10月16日(火)、担当・古川(岩田)
 - (11月) 晩秋の奥飛鳥 11月10日(土)、担当・豊島(川井)
- (4) ならやま里山林プロジェクト活動日(予定)
 - (8月) 4日(土)・21日(火)、予備日31日(金)。 (9月) 6日(木)・18日(火)、予備日30日(日)。
 - (10月) 6日(土)、24日(水)、予備日31日(水)。 (11月) 3日(土)・28日(水)、予備日30日(金)。
 - (12月) 15日(土)・芋煮会。
- (5) 奈良・忍辱山森林整備作業 (8月) 2日(木)・29日(水)、(9月) 13日(木)・23日(日)。
- (6) その他
 - ・「くろかみやま自然塾」8月26日(日)、竹工作に6名の参加要請あり。(小嶺さん他で対応)
 - ・「奈良県民のつどい」7月21日(土)、矢田山遊びの森
 - ・「夏休み子供教室」8月19日(日)、奈良市都祁、花はなビレッジ
- (7) 中止となった例会行事の再開催について
 - ・「海住山寺と古の都、恭仁京を訪ねて」 10月 (日時は後日)・担当大石(林)
 - ・「高取城址を訪ねる」 12月1日(土) ・担当小嶺(豊島)
- (8) その他
 - ・会員の会報への積極的な投稿について引き続き検討していくこととする。

編集担当: 勝田 均

TEL & F /

【当会の行事における傷害事故等については個人負担とし、当会は賠償等一切の責任は負いません】

奈良・人と自然の会事務所

2-5 会長 川井 秀夫